

令和6年度 西原小学校 学校経営方針 追加資料

1 学校経営方針の作成根拠

教育基本法、学校教育法の理念の下、学校教育の基礎を施す小学校教育の使命を自覚し、児童が生涯にわたり学習する基盤が培われるよう、指導・支援に力を尽くす。同時に、国及び東京都、渋谷区教育委員会主要施策を踏まえ、地域とともに成長・発展していく学校を目指すために、学校経営方針を以下に設定する。

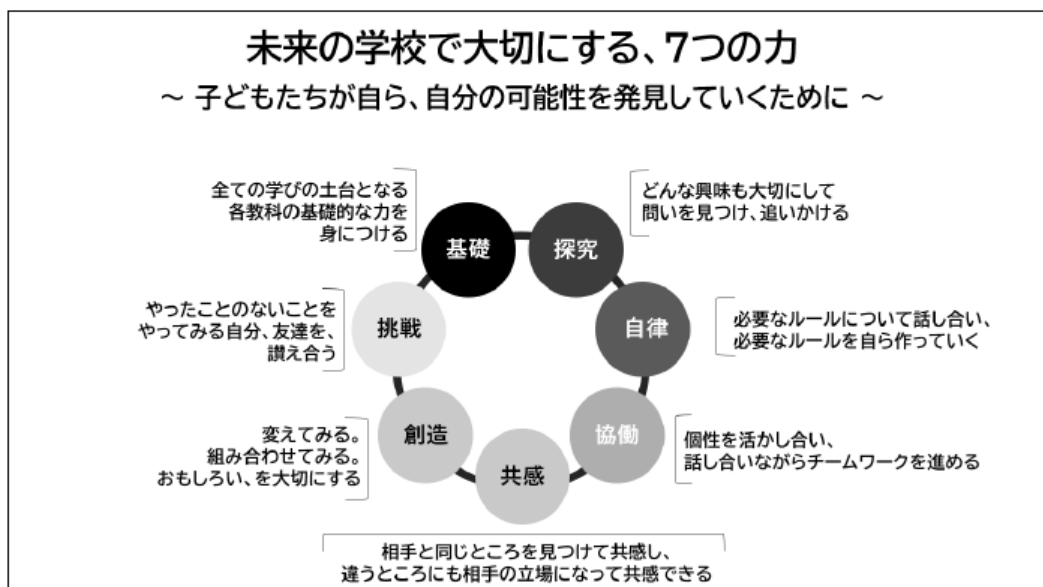
2 国や東京都・渋谷区の施策

- 「令和の日本型学校教育」の構築を目指して（中央教育審議会作成）
 - ・「新学習指導要領の着実な実施」 ・「ICT活用」
- 東京都教育施策大綱
 - ・子供の個性と成長に合わせて意欲を引き出す「学び」・子供の成長を社会全体で支え、主体的に学び続ける力を育む「学び」・ICTの活用によって、子供たち一人ひとりの力を最大限に伸ばす「学び」（教育×DX）
- 渋谷区教育大綱 令和6年2月 ※3月定例校長会資料より

渋谷区の教育目標

つくろう。ちがいを活かし合える、未来の学校。

渋谷区教育委員会は、教育大綱に基づき、子どもたち、先生たち、地域、社会とともに、「未来の学校」の実現を推進していきます。



○ 渋谷区教育委員会施策の方向性、重点事項

- ・多様性理解 ・人権教育 ・いじめ対応 ・教科横断的な探究学習 ・個別最適の学び
- ・タブレット端末を活用する授業スタイルへの変換※デジタル教科書
- ・コミュニケーションツールの活用 ・教育データの活用
- ・コミュニティ・スクールとして地域を巻き込んだ学校づくり・教職員の働き方改革の推進

3 西原小学校 教育目標

- ◎ 実行する子ども：学んだ知識や技能が、いろいろな場面で活用できる。
- 思いやりのある子ども：周囲の状況や相手の気持ちを考える。
コミュニケーションスキルを身に付ける。
- 健康な子ども：自分の体や体力のことを知り、進んで取り組む。

4 目指す学校像

- 家庭・地域・学校の「三協：協力・協調・協働」と「教育力」
- 子供たち一人一人の個を伸ばす「教育」
 - 一人一人の力を合わせ、よりよいものを作ろうと他者と協働する力を伸ばす「共育」
 - それぞれが個のよさとまわりのよさを知り、みんなで創り上げようとする「今日行く」

5 学校経営の基本方針

- (1) 生きる力を育む学習活動 ◎粘り強く取り組む子の育成
しっかりと **考え、話せる** 西原っ子
- (2) 安全・安心な学校作り ◎あいさつ活動の充実
にこにこ**挨拶**あふれる西原小
- (3) 家庭・地域との協働 ◎西原っ子プライドの育成
はっきりと手つなぎ **協働** 西原地域
- (4) 輝き続ける子供と大人の育成 ◎誇りをもって仕事をする教職員の意識向上
自分たちも輝く 教職員

※学校経営方針の追加等は、後日周知予定。



「不易と流行」の見極めを図り、保護者及び地域と共に「地に足が付いた学校づくり」を推進する

6 本校教職員の皆様をお願いしたいこと

- (1) 西原小学校の伝統を守りつつ、時代の要請に応え、挑戦し向上する学校を創りましょう。
- (2) 誠実に行動すれば人は必ず見てくれます。自ら汗をかき、愚直に実践を積み重ねましょう。
- (3) 本校の教職員全て、良さや強みをもっています。その良さや強みを周りのために生かし、「チーム西原」で目標を達成しましょう。
- (4) 教育公務員として、渋谷区立西原小学校の教職員としての自覚と誇りをもって、教育活動に取り組みましょう。
(明るい笑顔、元気な挨拶、丁寧な言葉、場に相應しい身なり等)